



八学大男子サッカー部、男子ラグビー部

全国大会への出場を決めた八戸学院大学の男子サッカー部と男子ラグビー部の選手と監督らが8日、八戸市庁を訪れ、熊谷雄一市長に健闘を誓った。

男子サッカー部は、トップチームが東北大学サッカーリーグ1部を18年ぶりに制し、12月7日に福島県で始まる全日本大学サッカー選手権に出場。同セカンドチームも2年連続で東北インディペンデンスリーグの頂点に立ち、同リーグ全日本大学サッカーフェスティバル（11月20～23日・東京都）への切符を手にした。

男子ラグビー部は北日本大学ラグビー交流戦で3年連続の優勝。全国大学ラグビー選手権（同17日～来年1月13日・愛知県ほか）に出場する。

8日、男子サッカー部の

熊谷市長（前列中央）に全国大会での活躍を誓った八戸学院大学男子サッカー部と男子ラグビー部の選手ら

岩本寿生監督やトップチームの菅野聖斗主将、男子ラグビー部の工藤祐太郎監督、清水涼平主将ら計12人が訪問。菅野主将は「優勝で終わりたい」と抱負を述べ、清水主将が「相手にどれだけ通用するのか試したい」と意気込んだ。

熊谷市長は「厳しい練習を乗り越えてきた自信を持って戦ってきてほしい」と激励した。（棟方好華）